

最終親会社等届出事項・国別報告事項・事業概況報告事項の提供義務者が複数ある場合における代表提供者に係る事項等の提供(付表)に係るCSVファイルの記録例

【記録例1】

特定多国籍企業グループXの最終親会社等である国税商事(株)が、最終親会社等届出事項及び事業概況報告事項を代表して提供する場合

(前提条件)

- ・内国法人である国税商事(株)は、Xの最終親会社等である。
- ・内国法人である国税貿易(株)は、国税商事(株)の連結子会社であり、Xの構成会社等である。
- ・米国に所在する外国法人Kokuzei Sales Inc.の日本支店は、Xの構成会社等である。
- ・国税商事(株)は、これらの法人を代表して最終親会社等届出事項及び事業概況報告事項をe-Taxにより提供する。

(MicrosoftのExcel 2013で作成する場合) ※ 国税商事(株)が作成

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	1	2	1	1	国税貿易(株)	東京都千代田区霞が関6-1-12		税務花子	7000012050002
2	1	2	1	2	Kokuzei Sales Inc. (P.E.)	1234 Hawkins Ave, Center City, CA, USA 99999	東京都千代田区霞が関6-1-14	John Kokuzei	

法人番号は、セルの書式設定を「数値」とし、13桁すべてが表示されるようにしてください。

CSV(カンマ区切り)で保存し、それを多国籍企業情報の報告コーナーで読み込んで提供してください。

(メモ帳で開くと次のようになります。)

1,2,1,1,国税貿易(株),東京都千代田区霞が関6-1-12,,税務花子,7000012050002
1,2,1,2,Kokuzei Sales Inc.(P.E.),"1234 Hawkins Ave, Center City, CA, USA 99999",東京都千代田区霞が関6-1-14,John Kokuzei,

(記録方法) ※より詳しい内容はP4「別表 レコードの内容」をご参照ください。

Aの列・最終親会社等届出事項の提供義務者が複数ある場合における代表提供者に係る事項等の提供(付表)に記載する法人は「1」を、それ以外の法人は「2」を記録します。

Bの列・国別報告事項の提供義務者が複数ある場合における代表提供者に係る事項等の提供(付表)に記載する法人は「1」を、それ以外の法人は「2」を記録します。

Cの列・事業概況報告事項の提供義務者が複数ある場合における代表提供者に係る事項等の提供(付表)に記載する法人は「1」を、それ以外の法人は「2」を記録します。

Dの列・法人が内国法人の場合は「1」を、外国法人の場合は「2」を記録します。

Eの列・法人名を記録します。

Fの列・本店又は主たる事務所の所在地を記録します。

Gの列・恒久的施設を通じて行う事業に係る主たる事務所等の所在地を記録します(内国法人の場合は記録不要です。)

Hの列・代表者氏名を記録します。

Iの列・法人番号(13桁)を記録します(法人番号を有しない場合に限り、記録不要となります。)

【記録例2】

特定多国籍企業グループXの最終親会社等である国税商事(株)が、最終親会社等届出事項を代表して提供する場合

(前提条件)

- ・内国法人である国税商事(株)は、Xの最終親会社等である。
- ・内国法人である国税貿易(株)は、国税商事(株)の連結子会社であり、Xの構成会社等である。
- ・米国に所在する外国法人Kokuzei Sales Inc.の日本支店は、Xの構成会社等である。
- ・国税商事(株)は、これらの法人を代表して最終親会社等届出事項をe-Taxにより提供する。

(MicrosoftのExcel 2013で作成する場合) ※ 国税商事(株)が作成

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	1	2	2	1	国税貿易(株)	東京都千代田区霞が関6-1-12		税務花子	7000012050002
2	1	2	2	2	Kokuzei Sales Inc. (P.E.)	1234 Hawkins Ave, Center City, CA, USA 99999	東京都千代田区霞が関6-1-14	John Kokuzei	

法人番号は、セルの書式設定を「数値」とし、13桁すべてが表示されるようにしてください。



CSV(カンマ区切り)で保存し、それを多国籍企業情報の報告コーナーで読み込んで提供してください。

(メモ帳で開くと次のようになります。)

1,2,2,1,国税貿易(株),東京都千代田区霞が関6-1-12,,税務花子,7000012050002
1,2,2,2,Kokuzei Sales Inc. (P.E.),"1234 Hawkins Ave, Center City, CA, USA 99999",東京都千代田区霞が関6-1-14,John Kokuzei,

(記録方法) ※より詳しい内容はP4「別表 レコードの内容」をご参照ください。

Aの列・・最終親会社等届出事項の提供義務者が複数ある場合における代表提供者に係る事項等の提供(付表)に記載する法人は「1」を、それ以外の法人は「2」を記録します。

Bの列・・国別報告事項の提供義務者が複数ある場合における代表提供者に係る事項等の提供(付表)に記載する法人は「1」を、それ以外の法人は「2」を記録します。

Cの列・・事業概況報告事項の提供義務者が複数ある場合における代表提供者に係る事項等の提供(付表)に記載する法人は「1」を、それ以外の法人は「2」を記録します。

Dの列・・法人が内国法人の場合は「1」を、外国法人の場合は「2」を記録します。

Eの列・・法人名を記録します。

Fの列・・本店又は主たる事務所の所在地を記録します。

Gの列・・恒久的施設を通じて行う事業に係る主たる事務所等の所在地を記録します(内国法人の場合は記録不要です。)

Hの列・・代表者氏名を記録します。

Iの列・・法人番号(13桁)を記録します(法人番号を有しない場合に限り、記録不要となります。)

【記録例3】

特定多国籍企業グループYの構成会社等であるコクゼイ(株)が、最終親会社等届出事項及び事業概況報告事項を代表して提供する場合

(前提条件)

- ・△国に所在する外国法人であるKokuzei Ltd.は、Yの最終親会社等である。
- ・内国法人であるコクゼイ(株)、コクゼイ工業(株)は、Yの構成会社等である。
- ・コクゼイ(株)は、グループを代表して最終親会社等届出事項及び事業概況報告事項をe-Taxにより提供する。
- ・特定多国籍企業グループYの国別報告事項に相当する事項は、△国の税務当局から日本の国税庁に情報提供される。

(MicrosoftのExcel 2013で作成する場合) ※ コクゼイ(株)が作成

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	1	2	1	1	コクゼイ工業(株)	東京都千代田区霞が関6-1-14		国税二郎	8000012050001

法人番号は、セルの書式設定を「数値」とし、13桁すべてが表示されるようにしてください。

CSV(カンマ区切り)で保存し、それを多国籍企業情報の報告コーナーで読み込んで提供してください。

(メモ帳で開くと次のようになります。)

1,2,1,1,コクゼイ工業(株),東京都千代田区霞が関6-1-14,,国税二郎,8000012050001

(記録方法) ※より詳しい内容はP.4「別表 レコードの内容」をご参照ください。

Aの列・・最終親会社等届出事項の提供義務者が複数ある場合における代表提供者に係る事項等の提供(付表)に記載する法人は「1」を、それ以外の法人は「2」を記録します。

Bの列・・国別報告事項の提供義務者が複数ある場合における代表提供者に係る事項等の提供(付表)に記載する法人は「1」を、それ以外の法人は「2」を記録します。

Cの列・・事業概況報告事項の提供義務者が複数ある場合における代表提供者に係る事項等の提供(付表)に記載する法人は「1」を、それ以外の法人は「2」を記録します。

Dの列・・法人が内国法人の場合は「1」を、外国法人の場合は「2」を記録します。

Eの列・・法人名を記録します。

Fの列・・本店又は主たる事務所の所在地を記録します。

Gの列・・恒久的施設を通じて行う事業に係る主たる事務所等の所在地を記録します(内国法人の場合は記録不要です。)

Hの列・・代表者氏名を記録します。

Iの列・・法人番号(13桁)を記録します(法人番号を有しない場合に限り、記録不要となります。)

別表 レコードの内容

項番	項目名		入力文字基準		記録要領	必須種別	備考	
			文字種	文字数				
1	提供内容	最終親会社等届出事項	半角数字	1	「最終親会社等届出事項の提供義務者が複数ある場合における代表提供者に係る事項等の提供(付表)」に記載する法人は「1」を、それ以外の法人は「2」を記録します。	必須	・項番1～3のいずれかは必ず「1」となるように記録してください。	
2		国別報告事項	半角数字	1	「国別報告事項の提供義務者が複数ある場合における代表提供者に係る事項等の提供(付表)」に記載する法人は「1」を、それ以外の法人は「2」を記録します。	必須		
3		事業概況報告事項	半角数字	1	「事業概況報告事項の提供義務者が複数ある場合における代表提供者に係る事項等の提供(付表)」に記載する法人は「1」を、それ以外の法人は「2」を記録します。	必須		
4	明細	法人区分	半角数字	1	内国法人の場合は「1」を、外国法人の場合は「2」を記録します。	必須		
5		法人名	全角	最大 100	法人名を記録します(日本語で可)。	必須	<ul style="list-style-type: none"> ・「最終親会社等届出事項の提供義務者が複数ある場合における代表提供者に係る事項等の提供(付表)」に記載する法人は項番1に「1」を、それ以外の法人は項番1に「2」を記録します。 ・「国別報告事項の提供義務者が複数ある場合における代表提供者に係る事項等の提供(付表)」に記載する法人は項番2に「1」を、それ以外の法人は項番2に「2」を記録します。 ・「事業概況報告事項の提供義務者が複数ある場合における代表提供者に係る事項等の提供(付表)」に記載する法人は項番3に「1」を、それ以外の法人は項番3に「2」を記録します。 	
			半角	最大 100				
6		本店又は主たる事務所の所在地	全角 半角	最大 100 最大 100	内国法人の場合は、登記してある本店又は主たる事務所の所在地を、恒久的施設を有する外国法人の場合は、国外の本店又は主たる事務所の所在地を記録します(日本語で可)。	必須		
7		恒久的施設を通じて行う事業に係る主たる事務所等の所在地	全角 半角	最大 100 最大 100	内国法人の場合は、記録は不要です。恒久的施設を有する外国法人の場合は、恒久的施設を通じて行う事業に係る事務所、事業所その他これらに準ずるものうち主たるものの所在地を記録してください(日本語で可)。	項番4が「1」の場合:空欄 項番4が「2」の場合:必須		
8		代表者氏名	全角 半角	最大 30 最大 30	代表者氏名を記録します(日本語で可)。	必須		
9		法人番号	半角数字	13	法人番号(13桁)を記録してください。法人番号を有しない場合は記録不要です。	法人番号を有する場合:必須		・1つのCSVファイルの中に同一の法人番号を複数記録することはできません。

最終親会社等届出事項・国別報告事項・事業概況報告事項の提供義務者が複数ある場合における代表提供者に係る事項等の提供（付表）に関するCSVファイルに係るレコードの記録要領

- 1 国税電子申告・納税システム（e-Tax）で送信できるファイル形式（XML形式）に変換した後のファイルのサイズは10MBを限度とし、記録できるレコード件数は、5,000レコードを限度とします。
なお、改行のみのレコード（空行）は、レコードとして扱いません。
- 2 利用可能な文字は、e-Tax ホームページの「利用可能文字一覧」（<http://www.e-tax.nta.go.jp/tetsuzuki/tetsuzuki7.htm>）を確認してください。なお、文字コードはシフトJISで記録してください。
- 3 ファイルの拡張子は「.txt」又は「.csv」としてください。

※ この記録要領は、平成29年1月現在の仕様を基に作成しております。
法律の改正などに対応するため、内容を変更する場合があります。